

岡山県アーキツーリズム ガイドブック

おかやま 建築散歩 OKAYAMA KENCHIKU SANPO

日本を代表する著名な建築家が手がけた近現代建築が数多く残されている岡山県。美しさと機能性を追求した近現代建築は街の景色に溶け込んだアートです。

いつもと違う視点で楽しむ
フォトジェニックな旅に出かけてみませんか。



モデルコース・マップ付き

おかやまの建築を
めぐり歩こう

歩けば歩くほど、新しい発見があるかも？

おかやまの近現代建築をめぐり歩こう。



日本のモダニズム建築の巨匠、前川氏の作品



1本の道沿いを歩いて巡る、4つの建築





#白い森の散策

カフェも利用してみよう♪

無数の白く細い柱が立ち、まるで木立の間を散策しているかのような心地よい空間が広がります。

雲のような柔らかい曲線が特徴のカフェ

MAP 08 Junko Fukutake Terrace
【SANA/2014年】

柔らかなカーブの屋根の下、不規則に配された無数の柱と開放的なガラス張りの空間で構成された建物は地域に開かれた大学であるというメッセージを伝え、大学と地域を繋ぐ架け橋となっています。



#タイムスリップ

煉瓦造りの建物が異国情たっぷり!

煉瓦建築など紡績工場の建物を活かした施設が並ぶ敷地には明治の近代化遺産が保存利用され、時の流れを感じることができます。

赤煉瓦に蔦の絡まる近代化産業遺産
MAP 09 倉敷アイビースクエア
【浦辺鎮太郎/1974年】倉敷市北区津島中1-1-1
■無料 団日・祝
■館内見学可能
■086-253-0567
GoogleMapへ

#色のリズム

星空のような照明がきれい!

エントランスホールは高さ10mを超える吹抜け空間となっており、今でもこの建物の見どころのひとつとなっています。

近代の校倉造りをイメージさせる建造物
MAP 12 倉敷市立美術館
【丹下健三/1960年】

倉敷市庁舎として建設後、1983年に美術館として再生されました。この建物はコンクリートの打放し方式が採用されており、「繩文的伝統のコンクリートによる表現」との丹下氏の言葉にもあるように、素朴の中にも雄大なスケールを感じさせられます。



#影遊び

コンクリート壁や光を多く取り入れた館内は、光と影のコントラストが時間によって変化し、様々な表情を見せてくれます。

空をキャンバスにした大きな額のよう!

コンクリートの壁と自然が調和した美術館
MAP 13 高梁市成羽美術館
【安藤忠雄/1994年】高梁市成羽町下原1068-3
■一般500円、高大生300円、小中生200円(企画展により異なる) 団月
■展示室は撮影不可 ■086-42-4455
GoogleMapへ

情緒ある街並みに佇む建物の数々



#ヨーロッパの神殿?

玄関の巨大な柱は、一見大理石に見えますが実は鉄筋コンクリート造で、石の粉をモルタルに混ぜており、左官技術によって施されています。

鮮やかなベンガラの赤蔵

神殿風の倉敷美観地区のシンボル

MAP 10 大原美術館
【薬師寺主計/1930年・分館 浦辺鎮太郎/1961年】

倉敷美観地区の中心部に建つ、日本で最初の西洋美術館です。設計者の薬師寺主計は、設立者である大原孫三郎が社長を務める倉敷絹織株式会社に入り、大原の片腕として同社や大原家が関係する数多くの建築物を手掛けました。



#大作の特等席

小窓の周り可愛い動物たちの陶板が!

世界的巨匠・棟方志功が手がけた世界最大の木板画が吹き抜けに展示されており、1階ロビーや2・3階の休憩フロアからも鑑賞することができます。

※棟方氏は「版画」ではなく「板画」という字を使っています。これは、板が持つて生まれた性質を大切に扱い、木の魂を直に生み出さなければならない考え方。板の声を聞くということで、「板」の字を使うことになりました。

倉敷の文化と伝統を受け継ぐホテル
MAP 11 倉敷国際ホテル
【浦辺鎮太郎/1963年】

大 原美術館に隣接するホテル。倉敷の伝統的な街並みに溶け込むように和と洋の融合を意図して設計されているほか、美観地区から直接見えないよう、階数を抑えた5階建てとなっており、ランドスケープにも配慮されています。



#まるで木造建築?

建物を取巻く「斗拱(ときょう)」構造は、日本の伝統的木造建築の軒の荷重を支えてきた技術です。

大きさもランダムなカラフルなタイル

常滑焼のタイルを貼り付けた壁は、津山市出身の陶芸家・白石齊によるものです。

歴史的立地を意識したモダニズム建築
MAP 14 津山文化センター
【川島甲士/1965年】

津 山城趾内に建つ複合文化施設。建物2・3階の回廊部分には、日本の伝統的木造建築に見られる斗拱がコンクリートで取り付けられ、三層の軒を支える。軒先に向かって広がっていく架構は末広がりの城壁の石垣との対比が意識されています。



#アートと一体

© 1994 Estate of Madeline Gins. Reproduced with permission of the Estate of Madeline Gins.

円筒形の展示室「太陽」には、日本を代表する現代美術家荒川修作とマドリン・ギンズの作品が展示されており、傾斜した不思議な空間で鑑賞することができます。

作品と建物が一体化した美術館
MAP 15 奈義町現代美術館
【磯崎 新/1994年】

3 組のアーティストに巨大作品を制作依頼し、その作品と全体の空間を建築化したもので、作品と建物が半永久的に一体化した公共建築として世界で初めての美術館です。「太陽」、「月」、「大地」と名付けられた3つの展示室から構成されています。



おかやまには著名建築家が手がけた近現代建築がいっぱい!

OKAYAMA | KURASHIKI | TAKAHASHI | TSUYAMA | NAGI | MAP&COURSE

MAP 大島精練所美術館
16【三分一博志/2008年】

岡山市東区大島327-4
■無料
■火曜日
■館内撮影不可
□086-947-1112
撮影/阿野太一

銅 精練所の遺構を保存・活用した美術館。既存煙突や鍛瓦で太陽や地熱などを利用し、「遺産、建築、アート、環境」による循環型社会を意識した建築物となっています。

MAP 岡山高島屋ビル(日本生命岡山駅前ビル)
17【村野藤吾/1973年】

岡山市北区本町6-40
■無料
■店頭のみ見学可能
□086-232-1111

新 幹線の新大阪・岡山間開通を機に開店した百貨店。プレキャストコンクリート製の白く細長いパネルと小さな窓、パルコニーによって優雅さとゆとりが感じられます。

※工場であらかじめ製造されたコンクリート

MAP 岡山シンフォニーホール
18【芦原義信/1991年】

岡山市北区表町1-5-1
■無料
■第4火曜日(火曜日が休日に当たる時は、その翌日)
■店舗部分は見学可能
□086-234-2001

岡 山県を代表する一流のコンサートホール。円筒形の独特的なフォルムと藤色の一際目立つ外観ですが、ホール内は木の風合いを活かした温かい作りとなっています。

MAP 岡山県生涯学習センター
19【芦原義信、能勢延美/1996年】

岡山市北区伊島町3-1-1
■無料
■月
■館内見学可能
□086-251-9750

生 活学センターと人と科学の未来館サイピア、県立鳥城高等学校を併設した複合施設。正門からの縦線と、各棟を繋ぐ空中デッキの横線によるシンプルでわかりやすい設計となっています。

MAP Junko Fukutake Hall
22【SANAA/2013年】

岡山市北区鹿田町2-5-1
■無料
■土日祝
■館内見学可能
□086-235-6826

岡 山大学のキャンパス内に設計されたホール。7つの小さな空間が寄り添うように集まってできたこの建築は、どこからでも出入りができる開放的な構造となっています。

MAP 有隣荘
25【薬師寺主計/1928年】

倉敷市中央1-3-18
■外観のみ見学可能(年に春秋2回、特別展示室として公開)
□086-422-0005(大原美術館)

大 原孫三郎が家族で住むために建てた大原家の旧別邸。「緑御殿」とも呼ばれることでも有名な艶やかな緑色の瓦は、独特な釉薬が使われており、泉州堺の瓦職人に特別注文したもので

MAP 鬼ノ城ゴルフ俱楽部
28【隈研吾/1992年】

総社市奥坂666
■無料
■不定休(記念日にお問い合わせください)
■館内見学可能
□0866-99-8010

鬼 ノ城の美しい自然と調和したゴルフクラブ。鉄筋コンクリート構造だが、木や石、レンガといった自然素材が多く使われ自然の安らぎを感じられるデザインとなっています。

MAP 岡山高島屋ビル(日本生命岡山駅前ビル)
17【村野藤吾/1973年】

岡山市北区本町6-40
■無料
■店頭のみ見学可能
□086-232-1111

新 幹線の新大阪・岡山間開通を機に開店した百貨店。プレキャストコンクリート製の白く細長いパネルと小さな窓、パルコニーによって優雅さとゆとりが感じられます。

※工場であらかじめ製造されたコンクリート

MAP 朝日新聞社岡山総局
20【安藤忠雄/1999年】

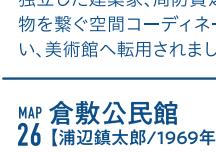
岡山市北区野田屋町1-12-11
■無料
■新聞休刊日
■外観のみ見学可能
□086-225-4301

1 階は駐車場、2・3階は執務室として利用されています。打放しコンクリート壁や磨りガラスのカーテンウォールなど、安藤氏特有の光と影のバランスのとれた空間は、美術館を思わせます。

MAP S-HOUSEミュージアム
23【SANAA/1996年】

岡山市南区浦安町445-8
■有料
■平日・土日に連続しない祝日
■館内見学可能
□090-7374-1096

S SANAAが初の木造個人住宅として設計したものの、後にSANAAから独立した建築家、周防貴之が芸術家と建物を繋ぐ空間コーディネートと改修を行い、美術館へ転用されました。

MAP 旧中国銀行倉敷本町出張所(大原美術館新潟島館)
24【薬師寺主計/1922年】

倉敷市本町3-1
■外観のみ見学可能
□086-422-0005(大原美術館)

第 一合同銀行の倉敷支店として竣工したルネサンス風の建物。鉄筋コンクリート造の2階建で、アーチ窓上部のステンドグラス、独特なドリス式コラム、3連アーチのドーマー窓が特徴的です。

MAP 倉敷公民館
26【浦辺鎮太郎/1969年】

倉敷市本町2-21
■無料
■月
■館内見学可能
□086-423-2135

ホ ールを中心とした近代的な公民施設。軒高を抑えて設計されているほか、外壁は白壁と小さな窓、倉敷格子、貼瓦などで倉敷美観地区の伝統的な街並みを意識して建てられました。

MAP 倉敷市庁舎
27【浦辺鎮太郎/1980年】

倉敷市西中新田640
■無料
■土日祝
■一部可能
□086-426-3121(倉敷市総務部総務課)

3 市合併(旧倉敷市・児島市・玉島市)により新しい倉敷市となった13年後に建てられました。遠くからでもわかるシンボルタワーがあり、外観は倉敷の白壁の町並みを調和するようデザインされています。

MAP 旧グラスハウス(Globe Sports Dome)
30【横河健、木村旭/1998年】

津市大田512
■有料
■火
■館内見学可能
□0868-27-7140

グ リーンヒルズ津市に建ち、総ガラス張りの柔らかな曲線で形成された外観は、稜線が重なる周囲の地形と調和しています。現在は、改修により、健康増進施設にリニューアルされました。



アクセスマップ

【岡山県庁までのアクセス】

路面電車

東山行きに乗車。「県庁通り」下車後、徒歩5分

バス

山陽自動車道倉敷I.C.より約20分
瀬戸中央自動車道早島I.C.より約20分

【大原美術館までのアクセス】

電車

JR山陽本線倉敷駅から徒歩約15分

車

JR山陽本線倉敷駅から徒歩約15分

倉敷市美観地区周辺



岡山市中心部



- 08 Junko Fukutake Terrace
- 13 高梁市成羽美術館
- 14 津山文化センター
- 15 奈義町現代美術館
- 16 大島精練所美術館
- 19 岡山県生涯学習センター
- 21 環太平洋大学
- 22 Junko Fukutake Hall
- 23 S-HOUSEミュージアム
- 27 倉敷市立美術館
- 28 鬼ノ城ゴルフ俱楽部
- 29 岡山県牛窓ヨットハーバークラブハウス
- 30 旧グラスハウス

建築散歩モデルコース 散歩やドライブをしながら名建築を巡ってみよう!

岡山市を歩いて巡るコース【所要時間約7時間】

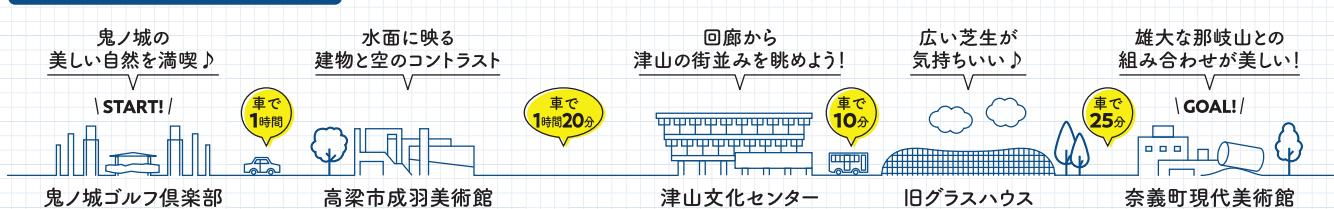
岡山市を歩いて巡るコース。岡山城や後楽園に寄り道しても。



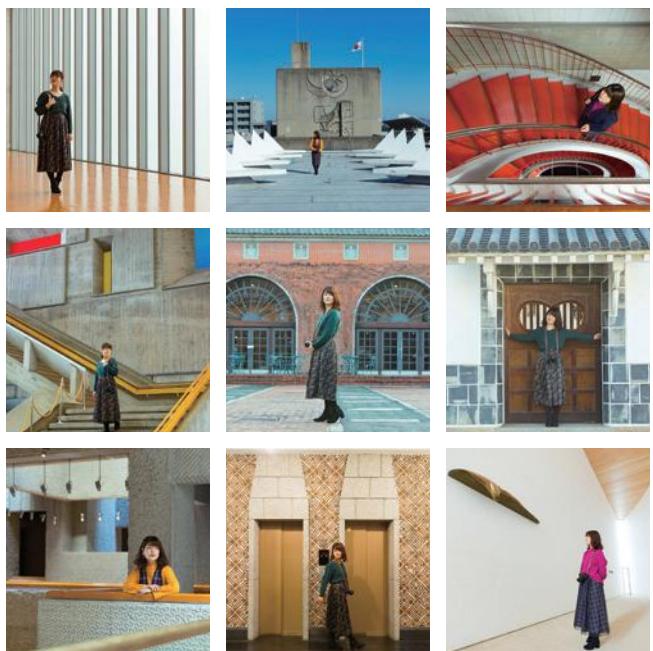
倉敷美観地区を歩いて巡るコース【所要時間約6時間】



車で巡るコース【所要時間約7時間】



*所要時間は目安です



SNSでステキな建築をシェアしよう!

街に溶け込む建築も、少し見方を変えるだけ、カメラのファインダーを覗くだけで、新しい魅力が見つかるかも知れません。建築家の特徴や時代的背景、そして岡山の歴史を知ることで、さらに建築の楽しみ方が広がります。

あなたしか知らない建築の魅力を、SNSで発信しませんか？



WEBページもチェックしよう！

名建築を巡るフォトジェニックな旅! 岡山建築散歩

パンフレットに掲載されていない写真も多数公開中！

岡山観光WEB
岡山県観光情報サイト

<https://www.okayama-kanko.jp/feature/kenchiku/top>



岡山県・瀬戸内の近現代建築情報

おかやまの歴史的土木・近現代建築資産

岡山県内の歴史的な土木資産や近現代建築資産を紹介。
年代別、地域別及び分野別に歴史的土木資産や近現代建築資産を検索することができます。



<http://civil-archi.okayama.jp/bunya/modernarchitecture/>

瀬戸内Archi特集 | Produced by SETOUCHI Finder

美術館や図書館、県庁など、瀬戸内を代表する様々なモダニズム建築を、ケンチク女子にその楽しみ方を紹介していただきました。



<https://setouchifinder.com/ja/feature/setouchi-archi>

「おかやま建築散歩」は、岡山県立大学COC+推進室との連携により制作しています。

「おかやま建築散歩」は制作にあたり岡山県立大学にご協力頂き、同大学デザイン学部(2018年度)の学生が各施設の見どころの調査を行いました。

【デザイン工学科】
内田 彩寧 高岡 まりあ
河田 達希 田中 智
小林 弘樹 生川 美里

【造形デザイン学科】
西辻 理央



岡山県土木部都市局建築指導課

□086-226-7499

□086-231-9354

□kenshinsa@pref.okayama.lg.jp

発行年月 / 2019年3月
改訂 / 2019年6月, 9月, 12月, 2020年7月, 2022年7月

